

北区商工通信

新しい風

No.112
2019.03.15
Take Free

前回のまちゼミ
「ミニ畳作り」の様子

北区まちなかゼミナール
講座参加者座談会 in 都の北サロン

レポート



北区まちなかゼミナール

講座参加者 & 実行委員会座談会 in 都の北サロン※



左からまちゼミ実行委員の錦織さん（朝香カメラ店）、5名のまちゼミ受講者の皆さん、まちゼミ実行委員の甲斐さん（カルチャースペースミュージー）



お店の人が講師となり、専門店ならではの専門知識や情報などを原則無料で教える街の中のゼミナール略して「まちゼミ」。

第3回は平成30年8月1日～9月15日に各店舗で開催され、盛況のうちに終了となりました。

それから約半年、第4回開催に向けた準備が始まっています。

まちゼミに参加された講座参加者 & 実行委員会（店主）の方たちによる座談会にお邪魔しました。

“まちゼミ”をきっかけに、さまざまな交流が活発に

実行委員会 “まちなかゼミナール（通称まちゼミ）”は、各個店を会場に、専門知識や情報・コツを無料で教えるゼミナールです。「お店を知ってもらい、店主のファンになってもらう」をコンセプトに催してきました。受講してみていかがでしたか。

受講者 「販売・勧誘一切無し」というコンセプトが良かったと思います。関心があってちょっと体験してみたいというときに、カルチャーセンターだと費用もそれなりにかかるし、続けないといけないというプレッシャーもありますから。

本業ではなく店主さんの趣味を題材にした講座も多く、それがあって安心というか、お店の売上げにつなげる目的でなく、一緒に楽しみましょうというスタンスが敷居を低くしていると思います。そして子どもだけじゃなく大人も参加できる、むしろ大人だから楽しめるテーマ、たとえばワインやジャズを題材にした講座があるのも魅力ですね。会場が基本的には主催者さんの店舗なの

で、もう一回聞きに行くことができる場所も、まちゼミの良さだと思います。

実行委員会 講座の受講をきっかけに、その後もお店との交流があると聞くとうれしいですね。

受講者 こういう機会にお店を知ったことで、足を運びやすくなりました。それまで知らなかったお店が、実は買い物でよく通っていた道沿いにあることが分かり、その後は立ち寄らせていただくことも増えました。顔なじみになったことで、皆さんがよくしてくださるというのも、うれしいですね。

実行委員会 「もっと深くやりたい」と有志で会を作り、講座主催者の方に先生をお願いして関係性が発展したケースもあったと聞いています。また、講座を主催したお店同士が意気投合して講座をコラボで行うことに発展しています。開催する側にもプラスの側面がいっぱいあったという、うれしい反響を数多くいただいています。一方で“まちゼミ”について感じられている課題はありますか。

“まちゼミ”の良さを維持しつつ、さらなる認知度の向上を

受講者 人気の講座への申込みが大変（笑）。受付開始日に電話しないとすぐ定員になってしまいます。また講座数も多いので、どんな講座があるのかチラシをじっくり見たいですね。

一方で、ママ友に話すと「まちゼミ、なにそれ？」という反応も多くて、まだまだ知らない方もいるのが残念。

開催される講座について、小学生や大人、高齢者向けはかなりあるのですが、中学生くらいを対象にしたものが少ないと感じます。

実行委員会 やってみるまでは不安がありましたが、実際やってみて、お客さまから応援や励ましをいただくこ



「初心者のための撮り方のコツ」

写真撮影できれいに撮るコツが学べる講座。自前のカメラでのワンランク上の出来栄えに満足されていました。



「歌うワークショップ」

まちゼミを主催したお店同士がコラボして講座を開催し、スペイン語の発音や意味を学び、ジャズピアノの生演奏でスペイン語の曲を歌いました。



「篆刻（てんこく）
一文字印作り初挑戦！」

キャンセル待ち多数だったという講座。カタチになるものが人気になるようです。



「初めての
水晶プレスレット作り」

用意されたバリエーション豊かな水晶から、世界に一つだけのプレスレットを作る講座。完成したお互いのプレスレットをほめ合う姿が印象的でした。

ともあり、「やって良かった」という声をよく聞きます。

“まちゼミ”には多くの皆さんが気軽に来てくださっているのがすばらしいと思います。

今年、第4回“まちゼミ”の開催を予定していますが、これまで北区が主催となっていたまちゼミを、本来の運営方法である事業者主体の運営に移行します。「販売・勧誘一切無し」のコンセプトを踏襲し、「北区に住んで良かった」と皆さんに言っていただけるような“まちゼミ”を目指して頑張っていきます。

第4回まちゼミ 参加店募集

あなたもまちゼミの輪に加わりませんか？

3年間大好評だった「まちゼミ」を今年も開催することになりました。ご興味をお持ちの事業者の方は勉強会にご参加いただき、まちゼミ参加店舗として8月に開催するまちゼミと一緒に盛り上げてください！勉強会の申込は二次元バーコードから。



*参加には、右記の勉強会①～④のうち1回と、7月8日の直前研修会①か②のうち1回と成果報告会の全3回にご参加いただき、まちゼミの主旨を十分理解していただくなど、要件がございます。詳細はお問い合わせください。

＼ 昨年の「第3回まちゼミ」も大成功！ ／

- ◆区内86店舗が開催！
- ◆計126講座を開講！
- ◆のべ1585名が参加！
- ◆満足度は97.8%を達成！

今後のスケジュール

●勉強会

- ①4月17日(水) 14:00～15:50 赤羽会館(第2集会室)
- ②4月17日(水) 19:00～20:50 赤羽会館(小ホール)
- ③5月17日(金) 14:00～16:50 北とびあ(901会議室)
- ④5月17日(金) 19:00～20:50 北とびあ(901会議室)

●コラボ商談会

- 5月17日(金) 17:00～18:00 北とびあ(901会議室)

●直前研修会

- ①7月 8日(月) 14:00～16:00(場所未定)
- ②7月 8日(月) 19:00～21:00(場所未定)

●成果報告会

- 10月開催(時間場所未定)

北区ビジネスプランコンテスト受賞者決定

意欲ある起業家や中小企業者を発掘し、区内における創業や新事業展開を継続的に育成・支援するため、「北区ビジネスプランコンテスト」を平成30年度から実施しています。平成31年2月2日にファイナルイベント（最終審査）を開催し、各賞の受賞者を決定しました。



詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.tokyokitaku-bpc.com>

【最優秀賞】

織戸龍也氏（株式会社 岩淵家守舎）
『岩淵町「コトイロ」エリアリノベーション』

【東京商工会議所北支部賞】

近藤洋司氏（株式会社 シルバーウェア）
『個人向けITサービスのマッチングサイト』

【城北信用金庫賞】

吉柴宏美氏（株式会社 TheBoundary）
『自動応答AIチャットボットソリューション』

【瀧野川信用金庫賞】

畑川麻紀子氏（JIMO KIDS）
『地元密着！プラットフォーム型学童保育』

【コミュニティビジネスサポートセンター賞】

中嶋みどり氏（MA Station）
『医療のかけこみ寺！かかりつけ看護師の相談』

【オーディエンス賞】

宇田川あやの氏（株式会社 3A）
『女性の活躍できるCADスクール』

きらりと光るものづくり顕彰

平成31年2月8日に優れた製品や技術、労働環境などをもつ企業を対象とした「きらめき企業部門」で4社が、ものづくりの技術等が優れ、今後も発展できる技能者を対象とした「きらめきの技人（わざびと）部門」で4名がそれぞれ表彰されました。



詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.city.kita.tokyo.jp/sangyoshinko/monodukuri/index.html>*

【きらめき企業部門】

株式会社 華光（東十条5-6-21）
有限会社 佐藤精巧直線（浮間4-1-21）
株式会社 スリーエス（浮間2-6-7）
有限会社 中村印刷所（滝野川6-46-10）

【きらめきの技人部門】

印南淳氏（ダイナス製靴 株式会社）
（王子本町1-5-13）
鈴木敬二氏（ニューコーゲイ 株式会社）
（西ヶ原4-27-13）
藤井康太氏（株式会社 玉越工業）※若手枠
（昭和町2-14-10）
丸山高幸氏（株式会社 王子製館所）
（王子本町3-10-1）

平成30年度「北区ワーク・ライフ・バランス推進企業」を認定しました

北区では、仕事と生活の両立支援や男女がともに働きやすい職場環境づくりに取り組む中小企業を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」と認定し、その取組を応援しています。

今年度の認定証授与式は平成30年12月26日に行われました。

【認定企業】

株式会社 インク

住所：浮間1-7-28

業種：金融業・保険業（保険媒介代理業）

有功社シトー貿易 株式会社

住所：西ヶ原2-34-13

業種：卸売業・小売業（資材機器販売事業、輸出入事業）

北区ワークライフバランス推進企業認定証交付式



左から、井上朝雄代表取締役（株式会社インク）、花川北区長、谷口有三代表取締役（有功社シトー貿易株式会社）

赤羽馬鹿祭り 今年5月に開催

64回目を迎える恒例の赤羽馬鹿祭りの今年の開催日程が決定しました。

前夜祭 2019年5月11日（土） 本祭 2019年5月12日（日）

問い合わせ先 赤羽馬鹿祭り実行委員会 TEL：03-3903-2568

